

南小だより

文責 校長 櫻井

「あじさいっ子祭り」開催 11/15

一年おきに開催されてきた「あじさいっ子祭り」がこの日開催されました。

教職員が大きく入れ替わった今年、前回踏襲ではなく、実施の意義から再確認を図りました。先月号でも触れたように「学校行事は、日常の学習活動の延長上にあるもの」との考えの下、子どもたちの活動の見直しを図りました。また、休日ボランティアの方々のお手伝いを含めたPTA活動も、ねらいを再確認していただき、主体性を持って取り組める内容を検討して



実施しました。

いただきました。前半は学習

発表会、後半は祭りを意識した子どもと大人それぞれの模擬店。いかがだったでしょうか。上学年の子ども

たちの姿からは二年間の成長が見られたでしょう。活動の振り返りを行って、

今後の学習活動に生かしていきたいと思えます。



校内読書週間

10/14~17

全国読書週間に先駆けて校内読書週間を実施しました。

日頃実施しているアリスの会の皆さんによる朝の読み聞かせとは別に、りんごの会の皆さんによる「お話し会」、本校教職員による読み聞かせを行いました。読書の習慣へつながる一助となればよいと考えています。



ようこそ先輩

10/20・21

旧岩舟町社会教育課主催のこの事業を、今年度は継続することが出来ました。本校ではここ数年、地元出身のオーナーシェフ山口一旨さんを講師に招き、調理実習だけでなくこの道に至る講話をお聞きするなどしています。山口さんのおっしゃる「失敗を恐れない勇氣」「人との出会いの大切さ」が少しでも子どもたちに伝わってくれることを願っています。

スポーツ交流会 11/4

新里と三谷の老人クラブの方々に参加していただき、本校五、六年生とニュースポーツを通じて交流会を行いました。昨年見

られなかったお顔が増えたこと、仲介の労を執っていたいただいた新里の高久さんに感謝すると共に、多くの方々にご参加いただけたことを大変うれしく思いました。



運動後の茶話会も楽しいひとときとなりました。
来年はさらに参加できる方が増えることを願っています。

ある朝の昇降口で

二年生のS君が病気で二日休みが続いた翌朝、昇降口の靴箱の前で「S君来てるよ」と女の子の声。この声を聞いたとき、寒さの訪れを感じ始めたていた私の胸の中に、温かいものが広がった。

級友の存在を気にかけるこの心、いつまでも大切にするだけでなく、学校全体へと広げたいと思った朝の出来事でした。

校長のつぶやき

ちの生活環境との違いに大いに驚いていた。

人は自分の生活を尺度に物事を見たり判断したりしがちである。狭い視野に止まることのないよう北小との合同学習を契機に他校にも広げること、小規模校で問題となる思考の広がりや深まりを育てたい。

ゆくゆくは、そうした離れた地の知人と直接交流する機会を修学旅行にするなど夢は広がっている。

課題への工夫改善やの二

先月号の小欄で、インターネットを利用したテレビ電話システムについて触れたが、先頃導入することが出来た。

以前の勤務校で四年社会科の授業を受け持っていたとき、瀬戸内のしまなみ海道にある小学校とメールのやりとりをしたことがあった。同じ年頃の子同士が率直に交流することで、海無し県の自分た

